

笠岡市長から市民の皆様へのメッセージ

岡山県では、10月下旬以降、感染が拡大し、直近の病床使用率は63%に達し第7派のピーク時に迫っています。また、年末年始にかけて、帰省など移動が多くなる時期を迎えることから、感染者がさらに増え、発熱外来・救急外来に多くの患者が殺到し、重症化リスクの高い方がすぐに受診できない状況が発生する恐れがあるため、「岡山県医療ひっ迫警報」を発令しました。

岡山県では帰省前や帰省先から戻った際や感染不安を感じる無症状の方を対象に、無料の臨時検査会場（抗原定性検査）を24日から1月10日まで岡山駅近くの第一セントラルビル（086-201-7267）に開設します。年末年始期間を安全・安心に過ごしていただくため感染予防対策へのご協力をお願いします。

笠岡市においても、児童、生徒を始め高齢者まで感染が増えています。今までのように、3密（密閉・密集・密接）の回避や定期的な換気など基本的な感染防止対策の徹底や、マスクコードの遵守、高齢者や基礎疾患があるなど重症化リスクの高い方や、日常的にそれらの方と接する方は、混雑した場所や感染リスクの高い場所へ外出する場合は、感染防止策をより一層徹底することや、会食は出来るだけ少人数、短時間、感染防止策が徹底されている店の利用をお願いします。

また、ワクチンには感染症の発症や重症化を防ぐ効果が認められているため、早期のワクチン接種の検討をお願いします。さらに、インフルエンザの流行も懸念されています。インフルエンザワクチンは新型コロナワクチンと同時接種が可能ですので、インフルエンザワクチン接種につきましてもご検討ください。家族の一人が感染をすると家庭内で感染が広がる事例が多く見られます。家族を守るためにも早めのワクチン接種をお願いします。

市民のみなさまのご理解とご協力をよろしくお願いします。

令和4年12月22日

笠岡市長 小林嘉文

市民のみなさまへお願いしたいこと

○基本的な感染対策の徹底

マスクコードの遵守や、手洗い、手指消毒、3密（密閉・密集・密接）回避、定期的な空気の入替えによる換気など、引き続き基本的な感染対策の徹底をお願いします。
会食はできるだけ少人数、短時間、大声を控え、感染防止策が徹底されている店の利用をお願いします。

○体調不良時の備え

発熱等の体調不良時に備えて、抗原検査キットや自宅療養に必要な解熱鎮痛薬等をあらかじめ購入しておきましょう。

○早期のワクチン接種

ワクチンには感染症の発症や重症化を防ぐ効果が認められているため、早期のワクチン接種の検討をお願いします。